

H. C. R. 2011出展報告

日本介護食品協議会では、去る10月5日（水）～7日（金）の3日間、東京ビッグサイト東ホールにて開催された、第38回国際福祉機器展（H. C. R. 2011）に会員企業2社とともに2小間で出展しました。例年ですと、6社・3小間でしたが、本年は自社小間での出展を計画した企業、東日本大震災の影響により出展を見合わせた企業もあり（出展計画を3月末時点で立てることとしていたため）、協議会としての出展規模は縮小しての展開となりました。協議会小間では、日清オイリオグループ（株）、（株）フードケアが共同展開しました。ちなみに、自社小間出展を行った会員企業は、キューピー（株）、ホリカフーズ（株）、（株）マルハニチロ食品、（株）明治、和光堂（株）の5社でした。



出展の様子

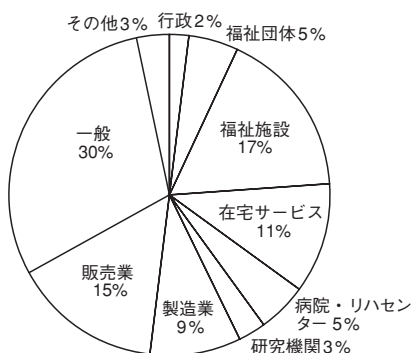


図1 来場者属性（全体・開催事務局発表）

【来場者数118,154人】

H. C. R. は、「ハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した福祉車両まで世界の福祉機器を一堂に集めた国際展示会」をコンセプトに、昭和49（1974）年に初開催され、現在では国内452社、海外57社の計509社が展開するわが国最大規模の福祉関連展示会となっています。来場者数については開催3日間で118,154名にのぼります。来場者属性については、福祉施設など福祉関連業態から、製造・販売業、建築・設計関連、一般まで多岐にわたります。

【食事への高い関心】

協議会は東2ホール「日常生活用品（食事）」ゾーンに出展しましたが、3日間とも盛況で、協議会コーナーで配布したパンフレット類についてはおよそ4,000部を消化しました。

図1は、H. C. R. 事務局が集計した来場者全体の属性を示していますが、以下の図2は協議会小間で行ったアンケート調査による結果で、協議会小間への来場者属性を反映しています（調査協力：日清オイリオグループ（株））。これによると、福祉施設、在宅サービス、病院・リハセンターの順に多く、7割を占めました。食事はQOLを高める大きな要素です。現在、ユニバーサルデザインフード製品は福祉施設や病院等の業務用での利用者が多くを占めていますが、食事サービスの質の向上を

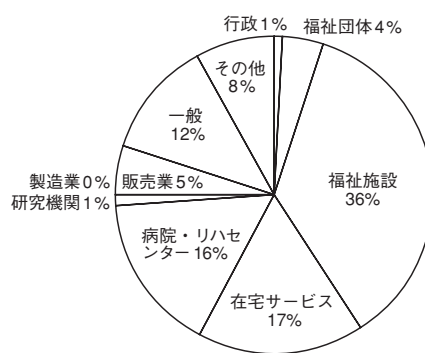


図2 来場者属性（協議会調査・集計）

図るなど、これら専門事業者間での恒常的な関心の高さがうかがえます。一方、在宅サービス関係者はケアマネやヘルパーなどが該当しますが、在宅でのユニバーサルデザインフードの利用について、市販用商品に関する情報伝達・提供が一層期待されるところです。

【UDFを知っている75%】

図3はユニバーサルデザインフードの認知について訊いたものです。過去に日本介護食品協議会が一般消費者に対して行ったインターネット調査では（平成22（2010）年7月）、「介護食品（全般）」に対する認知率が34%、ユニバーサルデザインフードについては8%でしたが、本催事来場者の関心は高く、ユニバーサルデザインフードを「知っている」38%、「名前だけは知っている」37%と、あわせて75%が認知しているという結果になりました。昨年の本催事でのアンケート調査ではあわせて65%の認知率でしたが（調査協力：㈱明治）、介護関連従事者の中でも認知はさらに増加している結果となりました。

この結果は、本催事に出席した協議会会員間においても実感として共有されていることが、後日開催された協議会普及委員会でもうかがえました。

出展各社担当者からの感想は下記の通り。

- 現在実施しているキャンペーンのチラシを配った。
H.C.R.後に問い合わせが増えたので、出展は意義があったと思う。
- 食品でなく口腔ケアを中心に展示したが、出展は効果的であった。
- 4月のバリアフリー2011よりもUDFに対する認知度

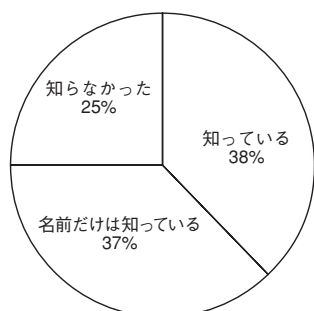


図3 UDFを知っていますか？

が高かったように思う。

- 来場者に学生、先生が多かった。サンプルは2,000用意したが全て無くなった。
- H.C.R.は一般来場者が多い。過去に比べ、サンプルが欲しいから来る人でなく、介護食に興味があつての来場が増えたように思う。
- 介護食に関する問い合わせを沢山受けた。学生（リハ系・看護系）が多く、「食べる力」のサポートブックが人気であった。周知と教育という面で良い機会だったと思う。

協議会では、すべての人に安心して食事を楽しんでいただけるよう、今後も会員企業とともにユニバーサルデザインフードの普及啓発活動を各方面に向け続けていく所存です。

【会議、催事等の予定】

- 12月1日（木）第3回容器包装研究会（缶詰協会会議室）
- 12月2日（金）第6回自主規格分科会（缶詰協会会議室）
- 12月6日（火）介護食セミナー（愛国学園短期大学・江戸川区）

【UDF商品登録状況（680品目・10月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とりみ調整	合計
乾燥食品	0	0	2	0	54	56
冷凍食品	85	31	290	12	0	418
常温食品	12	27	108	58	1	206
合 計	97	58	400	70	55	680

【会員の異動（10月）】

計47社（10月末現在）。

- 日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階 ㈱日本缶詰協会内

TEL 03-5256-4801 FAX 03-5256-4805

<http://www.udf.jp/>